

2022年4月4日

日本船主協会 企画部広報室

## 2022年海運講習会を開催

当協会は、新入社員の社会人としての門出を祝すとともに、海運業界で働く者としての心構えや自覚醸成に資することを目的として、会員会社の新入社員を主な対象に1957年から60年以上に亘り「海運講習会」を開催しております。

本年は、3月31日（木）に新型コロナウイルス感染防止の観点から会場（海運ビル）及びライブ配信を活用したハイブリッド形式にて初めて開催し、新たな海運マンを迎えることができました。

海運業界や社会人の先輩方々より下記プログラムのテーマでご講演いただき、全国各地から18社・約210名が受講しました。夫々の講演後に受講者との間で活発な質疑応答が行われ、受講後のWebアンケートには、「これから働く海運業界のフィールドを理解した気持ちになれたとともに、働くことへの期待感を持つことができた」「海運業界が環境の対策や自動化など、変化のフェーズに入っていることを認識し、その変化を体感できる期待や、意欲を掻き立てられた」などの感想が寄せられました。

<講演の概要> ※右画像はライブ配信時の画面を撮影したもの

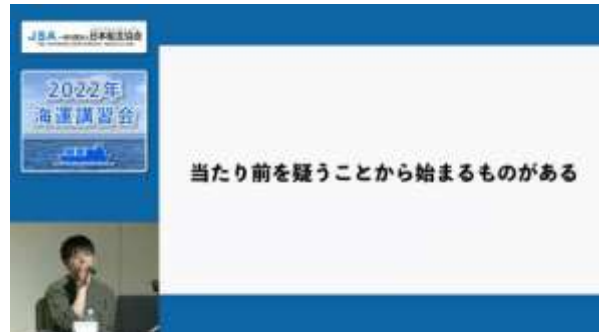
### 1.「ようこそ海運業界へ！新入社員の皆さまへのメッセージ」(当協会常勤副会長 友田 圭司)

日本における海運業界の役割と事業環境および特性を説明。さらに業界が取り組んでいる中心課題“安全運航”“地球環境保全”の今後の展開にも触れ、技術革新の大きな波を創造していく世代として期待される海事人材像とその資質等について講演が行われました。



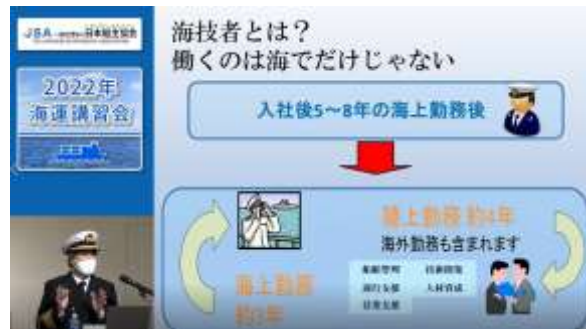
## 2. 「教育 YouTuber として歩んだ 10 年」(教育 YouTuber 葉一 (はいち) 氏) ※<sup>1</sup>

自身の生き立ちを振り返りながら教育 YouTuber として活動するに至った経緯や YouTuber としての活動経験を基に新社会人として心掛けておくべきこと等について講演が行われました。



## 3. 船長講話 (日本船長協会 常務理事 長田 泰英 氏) ※<sup>2</sup>

船種の紹介、船員の業務内容、船と陸上の通信環境の違いや将来自動運航船が実用化された際に想定される船員の役割等について講演が行われました。



※ 1 : 葉一氏は日本海事広報協会協力のもと、海運に関する授業動画も制作・配信している。

(視聴 URL: <https://19ch.tv/ss/ssel.html>)

※ 2 : 長田氏は当協会が制作した、船や船員について分かりやすく紹介した動画「船長が教えてくれる “あんなコト、こんなコト”」に出演している。

(視聴 URL: <https://www.jsanet.or.jp/kids/movie/index.html>)

以上